2023年度　授業計画（シラバス）　日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）
工業専門課程　情報処理システム科	1	物理
授業の種類	**授業担当者**	**実務経験**
☑ 講義　☑ 演習　☐ 実習	小林　一男	◉ 有　○ 無

[実務経験歴]

一般企業で9年間システム運用・開発と通信機器の運用・管理を担当

単位数（授業の回数）	時間数□	配当時期	必修・選択
2　単位　（　30　回　）	60　時間	○ 前期　○ 後期　◉ 通年	○ 必修　◉ 選択

[授業の目的・ねらい]

①基本情報技術者試験の合格
②気象予報士の合格
③気象予報士に必要な物理・化学

[授業全体の内容の概要]

①運動とエネルギー
②熱とエネルギー
③熱と気体
④物質の構成粒子

[授業終了時の達成課題(到達目標)]

気象学を理解するための知識を身に付ける。

[使用テキスト]	[単位認定の方法及び評価の基準]
使用テキスト **参考文献** 必要に応じて授業の中で紹介する。	定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。

[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]

1回	物理のための数学の基礎1
2回	物理のための数学の基礎2
3回	等加速度直線運動1
4回	等加速度直線運動2
5回	重力加速度と鉛直方向の運動
6回	まとめと振り返り
7回	熱と温度
8回	熱と物質の状態
9回	力（物体にはたらく力）
10回	仕事

11回	力学的エネルギー1
12回	力学的エネルギー2
13回	熱と仕事
14回	熱力学第一法則
15回	まとめと振り返り
16回	気体の圧力
17回	ボイルの法則
18回	シャルルの法則
19回	ボイル・シャルルの法則
20回	まとめと振り返り
21回	原子とその構造
22回	原子量・分子量・式量
23回	物質量
24回	モル体積
25回	まとめと振り返り
26回	理想気体の状態方程式1
27回	理想気体の状態方程式2
28回	等速円運動
29回	慣性力
30回	遠心力